関係各位

大学共同利用機関法人自然科学研究機構 新分野創成センター 宇宙における生命研究分野長

観 山 正 見

第3回宇宙における生命ワークショップの開催について

近年、数多くの太陽系外惑星が発見され、生命の存在可能性が現実味を帯びるなか、宇宙物理学、生物学、地球物理学、化学などを融合した「アストロバイオロジー」という学際領域の分野が生まれつつあり、自然科学研究機構 新分野創成センターではこの分野の研究者コミュニティの拡大に向けて様々な活動をしております。

その活動の一環として、下記の通り「第3回宇宙における生命ワークショップ」を開催 いたしますのでご案内申し上げます。

参加ご希望の方は下記の参加登録フォームより、平成27年3月4日(水)までに登録を行っていただきますようよろしくお願いいたします。なお、参加登録は定員(100名)になり次第締め切らせていただきます。

記

日 時 : 平成27年3月9日(月)10:00~17:00

場 所: 一橋大学一橋講堂 中会議場3・4

(東京都千代田区一ツ橋2丁目1番2号 学術総合センター内)

参加登録ページ: https://sympo.tokyo/form/acc.cgi?id=142223972625139

※留意事項

本ワークショップにかかる旅費等については参加者の自己負担となりますので、あらか じめご了解願います。

<担当>

大学共同利用機関法人 自然科学研究機構 事務局 企画連携課 研究支援係 新分野創成センター事務担当

電話: 03-5425-1890 · 2039 FAX: 03-5425-2049

CNSI 担当 E-mail: cnsi-jimu@nins.jp

第3回宇宙における生命ワークショップ

日 時 平成27年 3月 9日(月) 10:00~17:00

場 所 学術総合センター内 中会議場3・4

【開会】

10:00- 10:10 佐藤機構長挨拶

【プロジェクト成果発表】

10:10-10:30 ①「Origins 2014 (第 2 回「生命の起原とアストロバイロジー国際学会-バイオアストロノ ミー」合同大会)を開催して」

池原 健二 (放送大学奈良学習センター 所長)

- 10:30-10:50 ②「生命居住可能惑星の発見を目指した広視野 1.8m 望遠鏡によるトランジット惑星の探索」 福井 暁彦(国立天文台 研究員)
- 10:50-11:10 ③ 「地球型系外惑星のキャラクタリゼーションを目指した探査方法の開発」 河原 創(東京大学大学院理学系研究科 助教)
- 11:10-11:30 ④「グリシン前駆体であるメチルアミンが最も豊富に存在する天体の検出」 大石 雅寿(国立天文台 准教授)
- 11:30-11:50 ⑤ 「星間での生体関連有機物・生体機能創生の多面的解明 : 現状と今後のストラテジー」 小林 憲正 (横浜国立大学大学院工学研究院 教授)
- 11:50-13:00 (昼食)
- 13:00-13:20 ⑥「原始惑星系円盤における大型有機分子生成過程」 野村 英子(東京工業大学大学院理工学研究科 准教授)
- 13:40-14:00 **⑧「彗星模擬物質の衝突蒸発実験」** 黒澤 耕介(千葉工業大学 惑星探査研究センター 研究員)
- 14:00-14:20 ⑨「エアロゲルに非破壊捕集された宇宙塵の初期分析用観察・摘出システムの開発(2): ~衝突痕検出・位置記録・地図作成・情報取得の自動化・検証~」 矢野 創(宇宙航空研究開発機構宇宙科学研究所 助教)
- 14:20-14:40 ⑩「微小領域イメージング法を用いた地球外有機物の研究: 炭素質隕石内における有機物の空間分布とその同位体組成の関連性」

伊藤 元雄(海洋研究開発機構・高知コア研究所・同位体地球学グループ サブリーダー)

- 14:40-15:00 **①** 「実験・観測・計算シナジーによる自然界における生体分子の非対称性起源の解明」 高橋 淳一 (大阪大学)
- 15:00-15:15 (休憩)

15:15-15:35 ⑫「気球用成層圏微生物捕集装置の検討状況」

大野 宗祐 (千葉工業大学惑星探査研究センター 上席研究員)

15:35-15:55 ③「火星生命探査の岩石学的アプローチーかんらん石に産する微生物化石様組織の起源を探る-」

菅原 久誠(群馬県立自然史博物館 主任)

15:55-16:15 ⑭「少数種アミノ酸から成るタンパク質の創成」

赤沼 哲史(東京薬科大学生命科学部 助教)

16:15-16:35 ^⑤ 「海底熱水噴出孔の熱水環境を模擬したフローリアクターと化学進化過程の検証」 今井 栄一(長岡技術科学大学 助教)

16:35-16:55 ⑩「深海熱水噴出孔表面における電気的化学進化の検証~還元的 TCA 回路の再現実験~」 山本 正浩 (海洋研究開発機構 研究員)

【閉会】

16:55-17:00 観山研究分野長挨拶